



目 次

1. 新スーパーコンピュータシステムの導入について	1
2. ジョブ制限値の変更について	3
3. スーパーコンピュータVP2600/10の暫定並行運用について	6
4. 平成8年12月からの計算サービス時間のお知らせ	6
5. 平成8年度年末年始の計算サービスの一時停止のお知らせ	7
6. 平成8年度の利用者旅費について	8

大型計算機センターWWWホームページ

<http://www.cc.kyushu-u.ac.jp>

1. 新スーパーコンピュータシステムの導入について

本センターでは、次期スーパーコンピュータシステムとして FUJITSU VPP700 モデル56 の導入を決定し、平成9年1月7日（火）からサービスを開始します。

なお、現システム VP2600/10 は平成9年2月28日（金）まで暫定措置として並行運用します。

また、新システムの OS が UXP のみとなることから、MSP のジョブ制御言語で記述されたジョブを UXP で実行させるための機能（M-VPP 連携機能）を10月1日からサービスしています。

新システムの導入は12月中旬の予定で、運用方式の変更、ジョブ制限値、利用負担金等の変更及び並列プログラムの変更等については、今後センターニュースや広報でお知らせします。

新システムを構成する主なハードウェアの概要及び性能は下表のとおりです。

・スーパーコンピュータシステム FUJITSU VPP700 モデル56 ----- 1台

FUJITSU VPP700 モデル56は、大規模数値計算を高速に処理するためのベクトル並列型スーパーコンピュータです。

事 項	内 容	備 考
PE数	56	—
浮動小数点演算性能の総和	132.2 GFLOPS	1PEあたり 2.2 GFLOPS
総主記憶容量	112 GB	1PEあたり 2 GB
総磁気ディスク容量	208 GB	システム用領域その他を含む

・可視化用システム

1. 可視化用サーバ Silicon Graphics i-Station ----- 2台

FUJITSU VPP700 モデル #56 で実行した大規模数値計算の結果を可視化するためには、本装置を利用することができます。

事 項	内 容	備 考
CPU数	1	MIPS R10000 200 MHz
SPEC_int95	8.9	—
SPEC_fp95	12.5	—
主記憶容量	2 GB	—
磁気ディスク容量	14.9 GB	—

グラフィックス性能

事 項	内 容
アンチエイリアスベクタ	500万/秒
三角形メッシュ	500万/秒
フレームバッファサイズ	80 MB
同時表示色	1670 万色

その他、S-VHSビデオ編集レコーダ、及び最大 300dpi の解像度でA0判まで印刷可能なインクジェット式カラープリンタが付属します。

2. ユーザインターフェースワークステーション S-7/300U ----- 4台

FUJITSU VPP700 モデル #56 には、次の3種類の科学技術計算機用ソフトウェア（ソルバ）が用意されます。

- (a) 汎用三次元流体解析システム α -FLOW
- (b) 計算材料設計支援システム MASPHYC
- (c) 非線形動的構造解析システム LS-DYNA3D

これらの科学技術計算機用ソフトウェアの快適な利用環境を提供するプリ・ポスト処理システムを動作させるのが本装置です。

事 項	内 容	備 考
CPU数	1	UltraSPARC-I 167 MHz
SPEC_int92	252	—
SPEC_fp92	351	—
主記憶容量	64 MB	—
磁気ディスク容量	4.2 GB	—
同時表示色	256 色	—

※可視化用システムの設置場所は以下のとおりです。利用法等については後日センターニュースでお知らせします。

1. 箱崎地区

設置機器：可視化用サーバ 1台，ユーザインターフェースワークステーション 1台
設置場所：大型計算機センター2階ワークステーション室

2. 病院地区

設置機器：ユーザインターフェースワークステーション 1台
設置場所：附属図書館医学分館3階LL室

3. 筑紫地区

設置機器：可視化用サーバ 1台，ユーザインターフェースワークステーション 1台
設置場所：機能物質研究所端末分室（北棟2階202号室）

4. 六本松地区

設置機器：ユーザインターフェースワークステーション 1台
設置場所：本館2階計算機情報控室（215-3号室）

（システム運用掛 ダイヤルイン 092-642-2307）

2. ジョブ制限値の変更について

平成9年1月7日（火）から新スーパーコンピュータシステム FUJITSU VPP700/56 のサービス開始に伴いジョブクラスと制限値を変更いたします。

新スーパーコンピュータシステムでは、最大32並列処理，主記憶 54.4 GB（32PE × 1.7GB）のジョブ投入が可能になります。また，非並列でも主記憶が 1.7 GBまで利用できます。

平成8年10月1日からテスト運用しておりますM-VPP連携機能（詳細はセンターニュース NO.547 をご覧ください） M-1800 のMSPと VP2600 のUXP間でしたが，平成9年1月7日からM-1800 のMSPと VPP700 のUXP間が変わります。

変更箇所は次のとおりです。

・MSP関連

変更内容

1. VPバッチジョブ・ジョブクラスW， Xのジョブ投入先をVPP700に変更
2. M-VPP連携機能のジョブクラスY， Zを増設
非並列 標準， 大型
並列 8PE並列， 16PE並列

汎用コンピュータ M-1800/20U

適用ジョブ		ジョブクラス	CPU時間	ファイアアクセス	最大ジョインズ	端末接続	ラインプリンタ		図形文字パターン数
							出力枚数	出力行数	
バッチジョブ	標準ジョブ	A	分 10	万回 20	MB	分	枚	行	パターン 100,000
		B	180	50					
	MTジョブ	N	10	20	10	-	600	36,000	
	大型ジョブ	F	180	50	200				
VPPバッチジョブ	標準ジョブ	W	60	50	1.7GB				非並列
	長時間ジョブ	X			1PE 当たり				非並列
	並列ジョブ1	Y	1200	50	1.7GB				8PE並列
	並列ジョブ2	Z							16PE並列
TSSジョブ	標準		60	制限	10	1435			
	大型			なし	50				

スーパーコンピュータ VP2600/10

適用ジョブ		ジョブクラス	CPU時間	ファイアアクセス	最大ジョインズ	端末接続	ラインプリンタ		図形文字パターン数
							出力枚数	出力行数	
バッチジョブ	大型ジョブ	A	分 10	万回 20	MB	分	枚	行	パターン
		B	180	50	50	-	600	36,000	100,000
		V	10	50	300 (500)				
			180						

* VP2600のジョブキューおよび制限値は平成9年2月末まで有効です

・ UXP 関連

変更内容

1. 新スーパーコンピュータ VPP700/56 のジョブキューを新設
 非並列 標準, 大型
 並列 8PE並列, 16PE並列, 32PE並列

汎用コンピュータ M-1800/20U

適用ジョブ	キュー	CPU時間	リージョン	備考
バッチジョブ	ss	180分	100MB	
TSSジョブ		60分	100MB	ベクトル演算可

スーパーコンピュータ VPP700/56

適用ジョブ	キュー	CPU時間	リージョン	備考
バッチジョブ	c	60分	100MB	コンパイル専用
	s	60分	1.7GB	非並列
	p1	1200分	1PE あたり 1.7GB	非並列
	p8			8PE並列
	p16			16PE並列
	p32			32PE並列

スーパーコンピュータ VP2600/10

適用ジョブ	キュー	CPU時間	リージョン	備考
バッチジョブ	vs	60分	100MB	
	vl	180分	100MB	
	vx	180分	400MB	

* VP2600のジョブキューおよび制限値は平成9年2月末まで有効です

(システム管理掛 ダイヤルイン 092-642-2308)

3. スーパーコンピュータVP2600/10の暫定並行運用について

本センターでは、新スーパーコンピュータとしてFUJITSU VPP700 M56の計算サービスを平成9年1月7日（火）から開始しますが、利用者のジョブの新システムへのスムーズな移行をしていただくために、現システム（VP2600/10）を平成9年2月28日（金）まで並行運用します。

なお、利用負担金は従前どおりです。

（システム運用掛 ダイヤルイン 092-642-2307）

4. 平成8年12月からの計算サービス時間のお知らせ

平成8年12月1日から平成9年2月28日までの計算サービス時間は下記のとおりです。

なお、平成8年12月中はスーパーコンピュータの更新のため、利用者の皆様には大変ご迷惑をお掛けしますがご了承願います。

計算サービス時間

システム利用	サービス時間	各種保守作業による停止時間
U X P M S P	原則通年24時間 ただし、右欄保守作業の停止時間を除く	◇定期保守 毎週水曜日 5時～12時30分 ◇空調機保守 第1,3日曜日 7時30分～18時

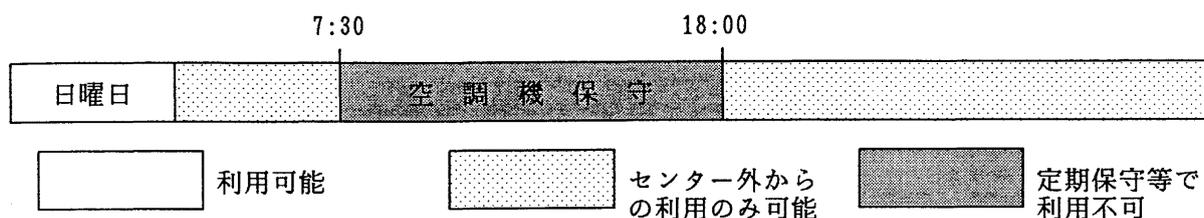
センター内利用	曜日	開始時刻		終了時刻	
		通年		12月～2月	
オープン利用機器	月～火	9:00			
	水	12:30		23:00	
	木～金	9:00			

- 備考
- 毎週水曜日は、計算機システムの保守のため12時30分から計算サービスを開始します。
 - 16時45分以降（月～金）と土曜日及び日曜日は、無人運転を行っており、システム障害が発生した場合は、約20分後に自動的に計算サービスを再開します。
ただし、30分経過後に再開できない場合は、計算サービスを打切らせていただきます。
 - 臨時の停止を行う場合は、その都度センターニュース等でお知らせします。

サービス時間表

曜日	時間帯			
	5:00	9:00	12:30	23:00
月曜日 火曜日				
水曜日		定期保守		
木曜日 金曜日				
土曜日 日曜日				

ただし、第1, 3日曜日は空調機保守のため下記のとおりです。



(システム運用掛 ダイヤルイン 092-642-2307)

5. 平成8年度年末年始の計算サービスの一時停止のお知らせ

年末年始の期間、次のとおり計算サービスを一時停止します。

今回は、スーパーコンピュータの更新と年末年始の時期が重なり、長期間に亘って利用者の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますがご了承願います。

年 月 日(曜)	利用者サービス	センター内作業
平成8年12月18日(水) 5時(朝)	計算サービス停止	
平成8年12月18日(水) 5時(朝) 〃	スーパーコンピュータ (VP2600/10) 汎用コンピュータ (M-1800/20U)	*システムバックアップ作業 *スーパーコンピュータの入替え 作業 *システムの変更作業
平成8年12月24日(火) 9時(朝)	計算サービス停止	*動作確認テスト作業
平成8年12月24日(火) 9時(朝) 〃	スーパーコンピュータ (VP2600/10) 汎用コンピュータ (M-1800/20U)	
平成8年12月30日(月) 17時	サービス再開 但し、12月27日17時から無人 運転サービス	
平成8年12月30日(月) 17時 〃	計算サービス停止	*システムの変更作業 *動作確認テスト作業
平成9年1月7日(火) 9時(朝)		
平成9年1月7日(火) 9時(朝)	スーパーコンピュータ※ (VPP700, VP2600/10) 汎用コンピュータ (M-1800/20U) 平成9年の計算サービス開始	

※ VP2600は平成9年2月末までの暫定運用とします。

(システム運用掛 ダイヤルイン 092-642-2307)

6. 平成8年度の利用者旅費について

遠隔地の利用者が、本センターへ出向き計算機を利用する場合、利用者からの申請に基づいて利用者旅費が支給される制度があります。この制度は本センターを利用するための環境が、不十分な遠隔地の利用者の便宜を図るためのものです。本制度を利用して計算機の利用を希望される方は、下記により手続きをしてください。

記

1. 対象者

遠隔地の利用者。文部省科学研究費補助金による利用者は支給の対象外です。

2. 出張期間

センター滞在日数は原則として3日以内とし、出張期間は4泊5日以内とします。

3. 支給旅費

国家公務員等の旅費に関する法律等に定める運賃、日当及び宿泊費が支給されますが、予算の制約がありますので、出張期間の短縮を含めた調整をさせていただく場合があります。

4. 申込み方法

平成9年3月末日までの出張計画をたて、連絡所備え付けの「利用者旅費支給申請書」を平成8年12月13日までに、連絡所に提出してください。

- ・その他出張利用に関して不明な点がありましたら、本センター共同利用掛までお問い合わせください。

(共同利用掛 ダイヤルイン 092-642-2305)